

# 前田研究室2009年度卒論テーマ

---

2009年2月9日(月) 構造系卒論テーマ説明会

個別説明会: 2月14日(土)14時～

55N903号室 2月20日(金)11時～

<http://www.tmaeda.sci.waseda.ac.jp>

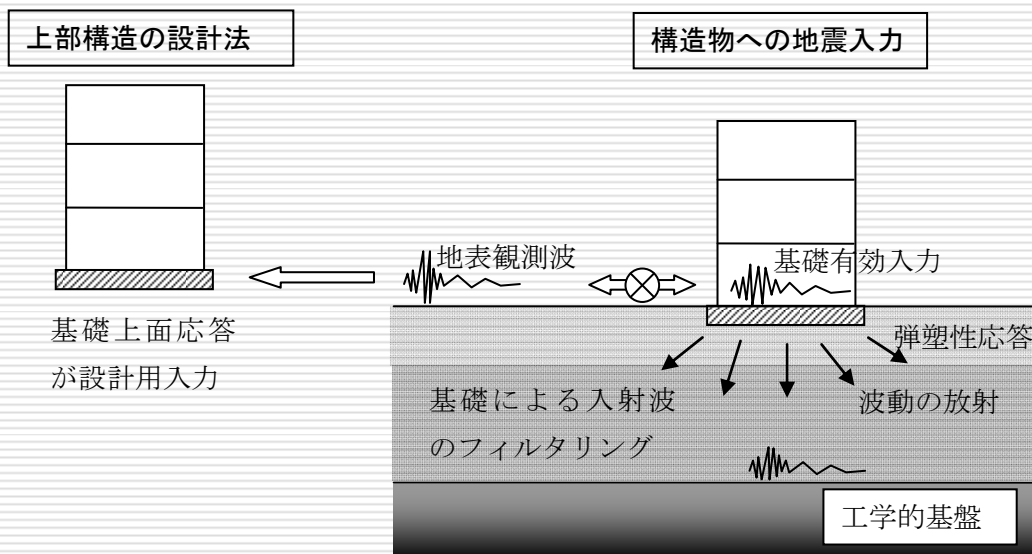
# 前田研究室2009年度研究テーマ

---

- 地盤および地震動に関する研究
  - 基礎と地盤の動的相互作用に関する解析的研究
  - 微動を用いた表層地盤構造の同定に関する研究
  
- 特殊な構造物の耐力評価に関する研究
  - 不連続変形法による組積構造の応答に関する研究
  - 実験及び解析によるRCシェルの応答に関する研究

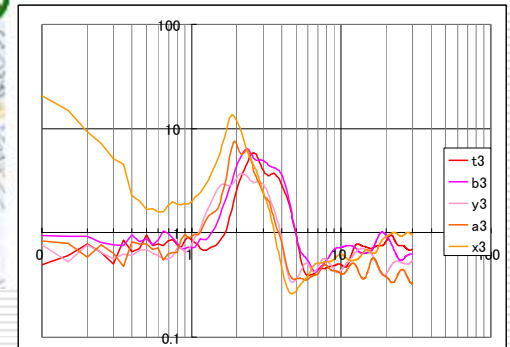
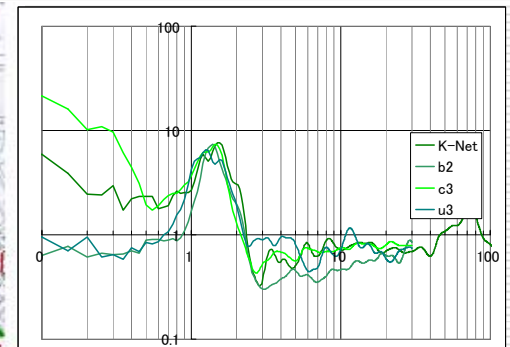
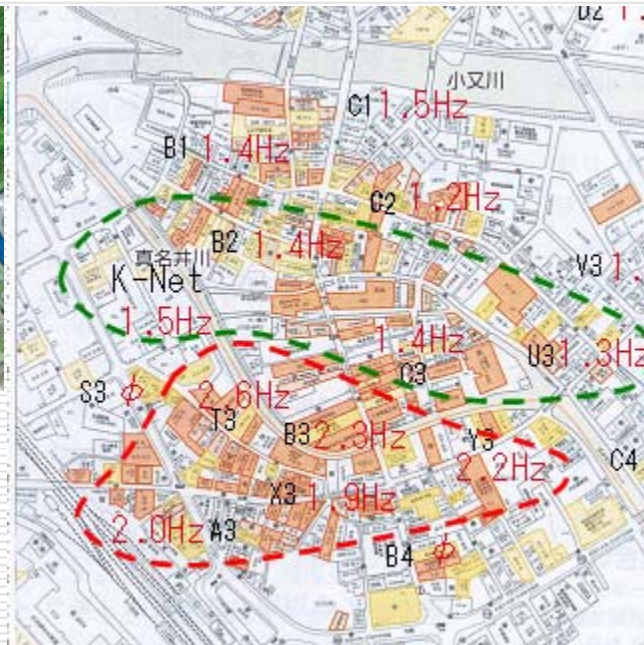
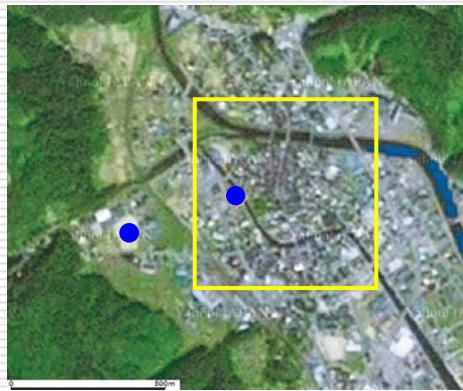
# 基礎と地盤の動的相互作用に関する解析的研究

- 交通振動に対する応答予測
- 建物への地震動入力機構



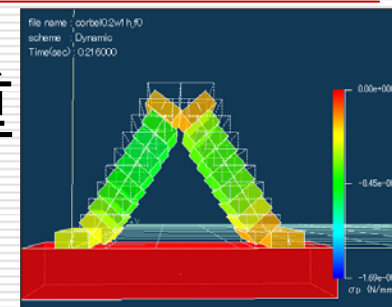
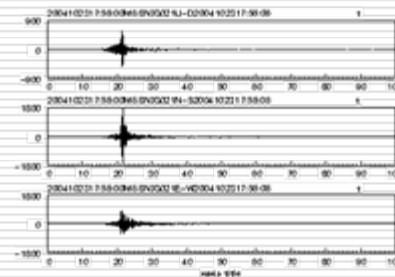
# 微動を用いた表層地盤構造の同定に関する研究

- 逆転層を有する地盤構造の同定
- 地盤に関連した地震被害要因の分析



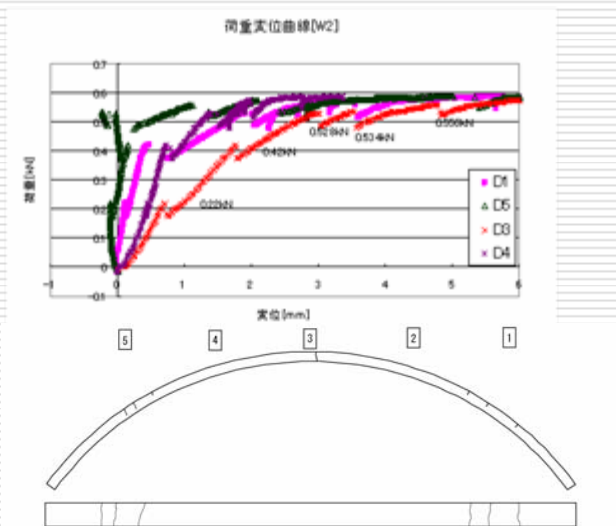
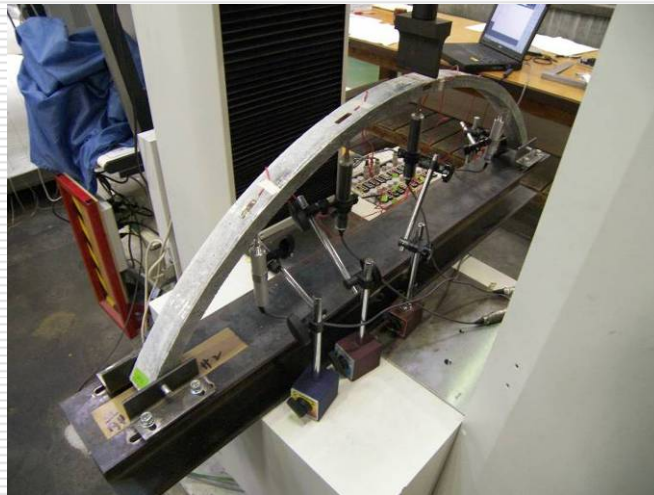
# 不連続変形法による組積構造の応答に関する研究

- 空積み組積造遺跡建築の崩壊荷重
- 強震時の門柱・墓石の移動・転倒



# 実験及び解析によるRCシェルの応答に関する研究

- RC円弧アーチの分布荷重に対する静的実験
- 非線形FEMによる終局状態の追跡



# 研究の進め方

---

- 本人が納得できる卒論・修論を書く.
  - 卒論テーマと修論テーマのオーバーラップを避ける.
  - 年度末にM2から卒論生に類似分野の成果を引継ぐ.
  - 国内学会および国際会議での学生発表を推進する.
- 学年ごとの目標に相応しいゼミを行う.
  - 卒論生は研究の雰囲気を知ること
    - 開発言語C++, 和文教科書, 卒論作成
  - M1は基礎的な勉強をすること
    - 英文教科書, 研究論文
  - M2は修論に注力すること
    - 研究論文, 修論作成

# 2009年度卒論生スケジュール

---

- 3月
  - 準備(PC, 机等)
- 4月
  - 基本ゼミ開始(C++, FEM)
  - 修士推薦出願
- 5月
  - 専門ゼミ開始(テーマごと)
  - 修士推薦面接
- 6月
  - 卒論ゼミ中間報告会(追分セミナーハウス)
- 7月
  - 修士一般入試
- 8月～10月
  - 卒論研究に集中
- 11月
  - 卒論発表会
- 12月～1月
  - 卒業計画に集中
- 2月
  - 卒業計画提出
  - 修論発表会
- 3月
  - M2成果の引継ぎ
  - 建築学会大会投稿
  - 学部卒業